



日本郵便 ゆうパック杯2025

愛媛県ジュニアユースサッカー選手権大会各地区予選 (高円宮杯 JFA U-15EPリーグ2025 各地区プレーオフ) 実施要項

- 1 主 催 (一社)愛媛県サッカー協会
- 2 主 管 (一社)愛媛県サッカー協会 3種委員会
- 3 共 催 南海放送株式会社
- 4 特別協賛 日本郵便株式会社 四国支社
- 5 期 日 2025年7月 5日(土)・・・東・中予地区プレーオフ1回戦、南予地区プレーオフ代表決定戦
6日(日)・・・東・中予地区プレーオフ1回戦
12日(土)・・・東・中予地区プレーオフ代表決定戦
13日(日)・・・中予地区プレーオフ代表決定戦

- 6 会 場 7月5日(土)
【東予地区】 … 桜井海浜ふれあい広場
【中予地区】 … 愛媛県総合運動公園球技場
【南予地区】 … 丸山運動公園球技場
7月6日(日)
【東予地区】 … 桜井海浜ふれあい広場
【中予地区】 … 愛媛県総合運動公園球技場
7月12日(土)
【東予地区】 … 桜井海浜ふれあい広場、新居浜グリーンフィールド
【中予地区】 … 愛媛県総合運動公園球技場
7月13日(日)
【中予地区】 … 愛媛県総合運動公園球技場

※詳しい組み合わせや日程については、後日各地区3種委員長より連絡することとする。

- 7 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会に2025年度に第3種または女子登録した加盟チームもしくは準加盟チームであり、【2025EPリーグU-15】に出場しているチームであること。

- 8 各地区 (1) Div.2～Div.4に所属するチームは各地区でプレーオフを行い、代表チームを決定する。
プレーオフ (2) 各地区ともに前期終了時点の順位でプレーオフ出場チームを決定する。(詳細は下記)

参加チーム数 【東予地区】・・・県大会出場代表チームは各地区6チーム

および条件 ※Div2各地区で前期終了時点の順位が1位のチームは県大会ヘシードすることとする。

Div.2 …1位チーム⇒県大会ヘシード

※下記の15チームにて5ブロックのトーナメント戦にて代表チームを決定する。

※なお、前期終了時点の順位とする。

Div.2 …2位～8位 Div.3 …1位～4位

Div.4E …1・2位 Div.4H …1・2位

【中予地区】・・・県大会出場代表チームは各地区6チーム

※Div2各地区で前期終了時点での順位が1位のチームは県大会ヘシードすることとする。

Div.2 …1位チーム⇒県大会ヘシード

※下記の15チームにて5ブロックのトーナメント戦にて代表チームを決定する。

※なお、前期終了時点の順位とする。

Div.2 …2位～4位 Div.3I …1位～4位 Div.3M …1位～4位

Div.4I …1位・2位 Div.4M …1位・2位

【南予地区】・・・県大会出場代表チームは4チーム

※Div2各地区で前期終了時点の順位が1位のチームは県大会ヘシードすることとする。

Div.2 …1位チーム⇒県大会ヘシード

※下記の**6チームにて3ブロックのトーナメント戦**にて代表チームを決定する。

※なお、前期終了時点の順位とする。

Div.2 …2位～5位 Div.3E …1位・2位

(3) 複数チームをエントリーしているチームの2ndチームが地区プレーオフの権利を得た場合は、次順位のチームに権利を譲渡するものとする。

(4) 地区プレーオフへの出場資格のあるチームが出場の権利を放棄した場合は、次順位のチームに権利を譲渡するものとする。

9 競技方法

(1) トーナメント方式とする。

(2) 試合時間は、**60分(30分ハーフ)**とする。1回戦は、勝敗が決しないときは、PK方式により次戦進出チームを決定する。また、代表決定戦において勝敗が決しないときは、10分間(5分ハーフ)の延長戦を実施し、それでも決しない場合は、PK方式により代表チームを決定する。

(3) ハーフタイムは5分間とする。

(4) (公財)日本サッカー協会の熱中症対策ガイドライン2024/5/21改正版に定義されている通り、各会場においてWBGT計を準備し、 $25 \leq \text{WBGT} < 28$ の場合は、STEP1・2+クーリングブレイク又は飲水タイムを設ける。また、 $28 \leq \text{WBGT} < 31$ の場合は、STEP1・2+クーリングブレイクを行うこととする。 $31 \leq \text{WBGT}$ の場合は、STEP1～3を全て満たした場合に限り、主催者判断で試合を実施することができる。なお、飲水タイム・クーリングブレイクを前後半2回以上設定することも可能とする。

(5) 飲水タイムを採用する場合は、前後半それぞれの半分の時間が経過したところ、試合の流れの中で両チームに有利、不利が生じないようなボールがアウトオブプレーの時に、主審が選手に指示を出して全員に飲水をさせる。時間は30秒から1分程度とする。飲水タイムは、あくまでも飲水のためであるため、戦術的指示を行うことはできない。

(6) クーリングブレイクを採用する場合は、前後半それぞれの3分の2の時間が経過したところに、試合の流れの中で両チームに有利、不利が生じないようなボールがアウトオブプレーの時に、主審が選手に指示を出して3分間のクーリングブレイクを設定する。選手と審判員は日陰にあるベンチに座り、内部・外部から身体冷却を行い、水分補給をする。(スポーツドリンクを推奨する)

(7) 危機事象【雷鳴・落雷】発生時における試合運営に係る判断については、主催者である(一社)愛媛県サッカー協会第3種委員会において、その処置を検討し決定する。

10 競技規則

(1) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則2024/2025」による。

(2) 大会参加申込した最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。

(3) 交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から7名までの交代が認められ、一度退いた競技者も再び出場できる。但し、交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第3条に則って行う。(再交代可)

※ 3年生最後の大会なので、地区予選は再交代可。県大会は、再交代不可。

(4) **脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱い**は、次の通りとする。

- ① 脳震盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳震盪交代」)は、通常交代に含まない。
- ② 脳震盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行わなければならない。
- ③ 脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- ④ 脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、本号に基づく交代を「追加交代」)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代及び追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- ⑤ 1試合における各チームの**脳震盪交代及び追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。**

(5) 本大会において退場を命じられた選手は、各地区プレーオフおよび県大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。

なお、各地区プレーオフで敗退が決まったチームの該当選手は、次の公式戦の1試合に出場できない。

(6) 本大会期間中に累積で警告2回を受けた選手は、次の1試合に出場できない。

ただし、各地区プレーオフでの警告数は、県大会には持ち越さない。

- 11 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を記入し、**6月25日(水)までに下記にメールで申し込むこと。**
※ 参加申込の段階では、『ベンチ欄、先発欄、試合年月、会場、相手チーム名、監督署名』
の記載は必要ない。

東予プレーオフ 担当者	西条市立東予西中学校 羽藤 優作 (東予3種委員長) e-mail hatou-yuusaku@esnet.ed.jp
中予プレーオフ 担当者	松前町立北伊予中学校 白石 淳 (中予3種委員長) e-mail shiraishi-jiyun@esnet.ed.jp
南予プレーオフ 担当者	八幡浜市立八幡浜中学校 松田 晃典 (南予3種委員長) e-mail matsuda-akino@esnet.ed.jp

- 12 参加料 【東予地区】… 7,000円【中予地区】… 7,000円【南予地区】… 4,000円
- 13 登録変更 登録選手の変更は、3名を上限としこれを認める。**7月4日(金)までに**各地区3種委員長にメールで送付すること。期日を過ぎた変更はいかなる理由があろうとも認められない。
- 14 ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。
(2) ユニフォーム及び番号の変更は参加申込書を受理した後の変更は認めない。
(3) 審判が通常着用する黒色と同一または、類似のユニフォームのシャツを用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。
(4) 背番号は必ず参加申込書に登録された選手固有の番号を付けること。
(5) ショーツの左側に腰番号を付けることが望ましい。
- 15 組合せ 各地区の組み合わせは別紙参照のこと(地区によっては、後日配布となる。)
- 16 愛媛県大会 各地区代表チームは8月30日(土)から行われる愛媛県大会に出場する。

- 17 **ウェルフェアオフィサーの導入(設置)** **【ウェルフェアオフィサーとは】**
リスペクトやフェアプレーを啓発、促進し、暴力、差別等の予防活動を通じて、問題を未然に防ぐ、また、顕在化した諸問題に対応、解決を図ると共に、問題の内容や重大さによって司法機関や諸関連機関への橋渡しとしての役割を担う。(JFA通達文書より)

- (1) 今大会は、各地区代表決定戦の試合にマッチ・ウェルフェアオフィサーを設置する。
(2) マッチ・ウェルフェアオフィサーは、暴力・暴言に対する指導及び行き過ぎた指導や応援に対する注意を行う。(指導者・選手・保護者・チーム関係者など)
(3) 上記の(2)に関しては、ウェルフェアオフィサー(ジェネラル)であるEFA専務理事、EFA規律委員会、EFA3種委員会への報告を行う。
- 18 その他 (連絡事項)
- (1) ベンチ入りできる人員は、12名(役員5名、選手7名)を上限とする。
(2) **各会場に選手証(電子媒体も可)を持参し、試合前に運営本部に提示すること。**
原則として本協会発行の選手証(写真を貼付したもの)を持参すること。ただし、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。各会場に選手証を持参し、試合前に運営本部に提示すること。
※ 電子選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・大会申込書を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
(3) 選手証不正使用等のJFA規約および規則違反を犯したチーム・該当スタッフ・該当選手には本大会の規律フェアプレー委員会がJFAの懲罰規定に基づき、懲罰を下す。なお、本大会の規律フェアプレー委員会は(一社)愛媛県サッカー協会規律フェアプレー委員長・第3種委員長・第3種副委員長・各地区第3種委員長で構成される。
(4) 大会期間中の事故については、主催者側は一切責任を負わない。万一の事故に備えて、傷害保険等に各チームで加入しておく。
(5) ベンチはトーナメント表の左側のチームがグラウンドに向かい左側のベンチを使用する。
(6) メンバー表は各試合ごとに、試合開始**80分前**までに**本部に2部、相手チームに1部**提出する。
(7) ユニフォームの確認は、**担当主審の立ち会い**のもと、試合開始**70分前**に本部で行う。
(8) ピッチ内外でのウォーミングアップについては、各会場責任者の指示に従うこと。